



広報

秋田

平成2年(1990年)

ごじょうめ

11月15日
No. 648

(毎月1日・15日発行)
発行/秋田県五城目町



1月14日・館越にて

主な内容	
・躍進五城目町35周年 記念式典	2・3
・産業文化祭褒賞授与式	4・5
・町政座談会	7
・「大いなる秋田」五城目公演	8
・ふれあい広場	10・11
・市日ものがたり	15

冷たい流れで
ダイコン洗い

躍進五城目町35周年記念式典

500人が参加し祝う



たくさんの方々をお迎えして行われた
躍進五城目町35周年記念式典



アトラクションで神田離子を熱演する保存会の皆さん

表彰された方々	
(敬称略)	
◎ 地方自治功労者	荒川豊治（米沢町）
◎ 監査委員功労者	斎藤三四郎（町村）
◎ 教育功労者	斎藤明（門前）
◎ 善行者	伊藤鉄太郎（八郎潟町）
◎ 分銅吉朗	新谷國太郎（田町）
◎ 本間米吉	堀彦一郎（東磯ノ目町）
◎ 伊藤義男	畠山重悦（下山内）
◎ 小野一二	伊藤幸作（館越）
（田町）	（今町）
◎ 木村千代田区長	（希望ヶ丘）
◎ 優良納税功労団体	大川第二納稅貯蓄組合
◎ 三世代同居家庭	・ 館岡春二・カネノ、清一・ ヒナ子、清秋・郁子（下高崎） ・ 一関金八・ぎん、鉄三郎・ チヤ、銀藏・恵美子（久保）

式典は、「ママさんコーラス」「コールもりやま」が歌う「若き郷土の歌」で始まり、エレクトーン演奏をバックに「三十五年のあゆみ回想」を朗読。続いて、出席者全員による

町村合併三十五周年を祝う「躍進五城目町三十五周年記念式典」は、十一月三日午前十時から広域体育館で、「みんなで築こう豊かな未来」をスローガンに、町内の招待者をはじめ、千代田区長や県、近隣町村からの来賓など約五百人が参加して行われました。また式典では、町功労者の四氏をはじめ一団体と六十七人、そして十九家族が表彰されました。今年度の町功労者は、美事善行・福祉の向上に尽くされた工藤松太郎氏、自治の進展・学芸文化の発展に尽くされた三浦清三郎氏、教育の進展に尽くされた佐藤忠四氏、民生の安定・産業の振興に尽くされた武田新市氏の四氏。これで町功労者は七十二人（故人三十七人）となりました。

式典は、ママさんコーラス

と続き、佐藤町長は「先人の心を心とし、山水を師と仰ぎ

ながら、その可能性を信じ、

そのふさわしい道を求めるが

ら、勇気と情熱をもつて未

を切りひらいて参りたい」と

式辞を述べました。

記念作文発表では、最優秀

と続き、佐藤町長は「先人の心を心とし、山水を師と仰ぎ

ながら、その可能性を信じ、

そのふさわしい道を求めるが

ら、勇気と情熱をもつて未

産業文化祭褒賞授与式

優秀な出品物など72点を表彰

躍進五城目町三十五周年記念産業文化祭の褒賞授与式は、十一月六

日、広域体育館で行われ農産物、商工業製品、手芸品、料理、文芸作品など出品展示物五百点（児童生徒作品を除く）あまりの中から、九

十六点を表彰しました。また、複合経営農家、造林コンクール、うまい米づくり、土づくり、水田転作集団、繁殖和牛共進会、花だんコン

クールの表彰も行われました。

各部門の入賞者は次のとおりです。（敬称略、児童生徒作品を除く）

主催者賞

▼ 優秀賞
・ホウレン草＝鳥井鉄夫

・ハクサイ＝鳥井儀一

・ネギ＝館岡サダ

・花キヤベツ＝宮城キミエ

・大根＝斎藤金寿

・長いも＝猿田良之助

・ホウレン草＝館岡礼子

・キヤベツ＝館岡アチ子

・春菊＝館岡一成

・セリ＝佐藤良雄

・りんご＝ふじ＝一関大輔

・柿＝金野金五郎

・なめこ＝加藤光儀

・しめかざり＝館岡春二

・寿し桶＝坂谷俊一

・タモ飾棚＝斎真タンス店

・白木丸盆＝佐藤木材容器工（株）

・寿し桶＝坂谷俊一

・タモ飾棚＝斎真タンス店

・白木丸盆＝佐藤木材容器工（株）

・寿し桶＝坂谷俊一

・天然杉空板＝佐藤林業

・蓼原物＝銘木製材所石川誠

・手作りみこし＝村上博明

・花蝶文陶板＝山平富子

・菓子くず湯＝荒川善一郎

・梅のカリカリ漬け＝三浦啓

・黒毛和種しげこ号＝館岡聰

・黒毛和種ゆきこ号＝石川幸

・詩「農の詩」＝細田陽炎

・詩「アキタコマチよ。」＝

複合経営農家褒賞

▼ 優秀賞
・水稻、きのこ＝鷲谷英悦

・吉セリ＝千葉喜美雄

・セリベツ＝齊藤シゲ

・トマト＝館岡健

・しいたけ＝鷲谷英悦

・優良賞

・セリ＝千葉博一

・りんご千秋＝一関キミ

・なめこ＝加藤美恵子

・建具（ネコ間障子）＝小玉建具店

・櫻平物＝銘木製材所石川誠

・誠一郎

・手作りみこし＝村上博明

・白＝佐々木政吉

・慶子

・大豆スズユタカ＝伊藤ハル一郎

・櫻柱厚張＝佐藤林業集成材工場

・大根＝猿田トミエ

・ハクサイ＝松田清春

・ブロッコリー＝館岡アチ子

・菓子馬城橋＝柴田喜芳

・島正千代

農産の部

▼ 優秀賞
・杉二年生＝工藤東利

・杉五年生＝松橋藤藏

・杉三年生＝畠沢ヤエ子

・杉一年生＝石井五兵衛

・杉三年生＝加藤正孝

・杉一年生＝石井五兵衛

・杉三年生＝金野真一

・杉八年生＝工藤早夫

・杉五年生＝松橋重雄

・杉一五年生＝石井幸男

・杉三十年生＝石井幸男

・杉八年生＝松橋重雄

・杉一五年生＝石井幸男

・杉一五年生＝松橋重雄

・杉一五年生＝石井幸男

・杉一五年生＝松橋重雄

・杉一五年生＝石井幸男

・杉一五年生＝松橋重雄

・杉一五年生＝松橋重雄

・杉一五年生＝松橋重雄

・杉一五年生＝松橋重雄

・杉一五年生＝松橋重雄

・杉一五年生＝松橋重雄

・杉一五年生＝松橋重雄

造林コンクールの部

▼ 優秀賞
・杉二年生＝工藤東利

・杉五年生＝松橋藤藏

・杉三年生＝畠沢ヤエ子

・杉一年生＝石井五兵衛

・杉三年生＝加藤正孝

・杉一年生＝石井五兵衛

・杉三年生＝金野真一

・杉八年生＝工藤早夫

・杉五年生＝松橋重雄

・杉一五年生＝石井幸男

・杉一五年生＝松橋重雄

・杉一五年生＝石井幸男

・杉一五年生＝松橋重雄

生活工夫展の部

▼ 優良賞
・檜テープル＝一関祐蔵

・総桐タンス＝伊藤忠次木工所

・欅テープル＝一関祐蔵

・プラスチック成形金型＝宮盛木材化工（株）

・特選集成柱杉＝宮盛木材化

・工（株）

・寿し桶＝坂谷俊一

・タモ飾棚＝斎真タンス店

・白木丸盆＝佐藤木材容器

土づくりの部

▼ 優秀賞
・斎藤金寿

・佐々木忠雄

・本間敬三

・本間鉢之助

・藤チヨ

・パッチワーカーとさしこ＝伊藤チヨ

・バッヂワーカーとさしこ＝伊藤チヨ

・スクラップキルト各種バッヂ

・ク＝小玉幹子

・努力賞

・アイデア賞

・衣類更生、改良工夫品

・スクラップキルト各種バッヂ

・アーティス春巻き＝草皆宏子

・普及奨励賞

・かばちやとこはぜのママ漬

・加工品（山菜、きのこ料理、他）

・ライス春巻き＝草皆宏子

・短歌「ババチヤンの思い出」＝佐藤佳作

・短歌「きやどつこ祭り」＝佐藤佳作

・俳句「知床」＝近江安司

・川柳「朝市の貌」＝藤原文

・川柳「岐路」＝渡部光人

・本間艶子

水田集団転作の部

▼ 優秀賞
・帝釈寺転作集団

・門前転作集団

・本間鉢之助

・下山内転作集団

・本間鉢之助

・帝釈寺転作集団

・門前転作集団

・本間鉢之助

・帝釈寺転作集団

文芸作品の部

▼ 入選
・短歌「歌碑連想」＝北嶋栄

・短歌「露にぬれて」＝工藤誠

・誠子

・俳句「知床」＝近江安司

・俳句「秋の寺」＝伊藤みゑ

・俳句「老母逝く」＝佐藤甘雨

・俳句「熱帯夜」＝大島つむぎ

・俳句「母の棺」＝鍋谷福枝

・川柳「炊飯器」＝千貝みどり

・川柳「鬼やんま」＝細田陽

・辺タカ

・俳句「秋の寺」＝伊藤みゑ

・俳句「老母逝く」＝佐藤甘雨

・俳句「母の棺」＝鍋谷福枝

・川柳「炊飯器」＝千貝みどり

・川柳「母の棺」＝鍋谷福枝

・辺タカ

・俳句「秋の寺」＝伊藤みゑ

・俳句「老母逝く」＝佐藤甘雨

・俳句「母の棺」＝鍋谷福枝

・川柳「炊飯器」＝千貝みどり

・川柳「母の棺」＝鍋谷福枝

・辺タカ

・俳句「秋の寺」＝伊藤みゑ

福祉展の部

▼ 優秀賞
・さしこ＝草皆キノ

・彫刻＝小林友治

・クラブ

・墨絵＝斎藤正美

・玄関マット＝池内ヨシ子

・木の根＝高橋伍作

・切り絵＝奈良カネヨ

・詩「アキタコマチよ。」＝

・詩「農の詩」＝細田陽炎

・詩「アキタコマチよ。」＝

優秀賞

・菓子ねばな餅＝佐々木広志

・あきたこまち、ササニシキ

・伊藤建一

・煙沢勝男

・あきたこまち、佐藤安太郎

・あきたこまち、ササニシキ

・小玉茂雄

・あきたこまち、ササニシキ

・伊藤昭憲

・藤チヨ

・努力賞

地域の活性化に一躍

—町政座談会—

★矢場崎町内会（九月七日寒
施。会長・佐藤金治郎氏）
〔意見、要望〕
矢場崎大通線の整備につい
て
〔町の説明〕
環境に合った整備をするよ
う検討したい。将来は高速道
路の関連道路として進めてま
いりたい。

★今町町内会（十月九日実施。会長・畠井啓二氏）
〔意見、要望〕

(2) 村沢小中学校に番楽の保存をしていただき、社会教育のモデルケー
スしたい。

五月にスタートした町政座談会も、十月二十九日の高千穂町内会で十七回を数えました。若い人々からお年寄りまで出席者の層は厚く、なごやかな中にも町におかれたわが地域の役割等について、真剣かつエネルギー満ちた座談会が行われています。

九月と十月に行われました六町内会の主な内容をご紹介します。

★ 恋地町内会（九月十三日実施。会長・佐々木鉄美氏）
〔意見、要望〕

(2) 伝統芸能恋地番楽の保存について

〔町の説明〕

(2) 杉沢小中学校に番樂の保存をしていただき、社会教育のモデルケーラスとしたいたい。

★希望ヶ丘町内会（十月十五日実施。会長・笹尾静雄氏）
〔意見、要望〕

(2) 森林資料館（五城目城）入口の標識と公衆トイレ設置を「町の説明」
(1)二ヵ所に必要と思われるので配慮したい。
(2)今年度中に実施します。

下高崎町
について
〔町の説明〕

高千町内会
実施。会長・

下高崎町内道路の舗装について
〔町の説明〕

鮭のそ上に対する保護対策など、これから町づくりのための貴重なご意見も承わりました。

矢場崎町内会の現地視察



森地町内会の座談会



今町町内会の現地観察

橋との連絡道路について
〔町の説明〕

〔意見、要望〕
約2haの栗林を観光栗園と
プラスによる村起こし事業
をする場合、助成制度はあり
ますか



希望ヶ丘町内会の現地視察



下高崎町内会の座談会



高千町内会の座談会

「大いなる秋田」五城目公演

千人の大合唱を披露

第六回県民音楽祭、第七回

五城目町学校音楽祭「大いなる秋田」五城目公演は、十月二十一日午後一時から、広域体育館を開催され、出演者など二千人近い聴衆で盛り上がりました。

佐藤町長のあいさつに続い

て、第一部学校音楽祭がス

ート。プログラム順に五城目

小学校が合唱「ほら、教室は宇宙だ」など三曲を発表。続

いて杉沢中学校の演奏、五城

目高校の演奏、五城目第一中

学校の合唱と続きました。

第二部では、合唱と吹奏樂

のための交声曲「大いなる秋田」が五一中佐々木裕子先生

の指導で行われました。

「大いなる秋田」は、第一樂章「黎明」、第二樂章「追憶」、第三樂章「躍進」、第四樂章「大いなる秋田」の四

楽章で構成されており、秋田県出身の作曲家・石井歓先生が秋田県のために作曲したも

のです。

この日のために設けられた特設ステージには、町内小学校の五・六年生と、中学校、五城目高校、コールもりやまからなる吹奏樂、合唱団一千人が登壇。館内に響き渡る大合唱に、詰めかけた聴衆からは盛んな拍手が送られ、生のコンサートをたんのうしていました。

また、開演前には特別出演として「五城目天翔太鼓」が披露され、音楽祭に華を添えていました。

奏ができますばらしいと思いました。天翔太鼓には、いろいろな種類がありました。その中でも、小太鼓が気に入りました。それは、ポンポンコボ

うけんめいがんばつたつもり

で「大いなる秋田」の合唱を六ヵ月くらい練習をしてきました。ラスト一ヵ月は、合同練習をやつきました。音楽祭の前日、合同練習をやつて最終調整などをしました。

本番では、千人あまりの人たちの力が一体となつて大合唱をしました。ぼくもその合唱の中の一人として「まちが間入りした天翔太鼓。ぼくたちはこの町に、たくさん自慢できる文化があることを、この県民音楽祭に参加して知

わないので歌おう」といつしょ

たよ。

とほめてくれましたのでとてもうれしかったです。

町のたくさんの人たちが力を合わせてつくりあげた音楽祭。そしてこの町に生まれ、この町の伝統の一つとして仲間入りした天翔太鼓。ぼくたちはこの町に、たくさん自慢できる文化があることを、この県民音楽祭に参加して知

ることができました。



伊藤春樹さん

えー、あだも来たがあー

首都圏ふるさと五城目会総会



県民音楽祭に
参加して

五城目小学校五年
伊藤春樹

わが五城目町には、他の市町村に自慢できるような文化や芸のうはあまりないので、思っていたばかりで、天翔太鼓のすばら

首都圏ふるさと五城目会の第二回総会が、十月二十日、東京都千代田区の九段会館で開催されました。

総会には会員約二百七十人

ふるさとを後についた者として、町の現状をよく理解して、活性化のため少しでも役に立つことが大事ではないでしょうか。本日は久し振りの旧交を温め、ふるさとのお酒を飲みながらゆっくりと楽しみ、くつろいで頂きたい」とあります。

議事では、活動報告や事業計画案、予算案などが審議され、会員名簿の作成、きやど

つこまつりへのツアーナどが採択されました。

総会を終了した後、町の物産紹介が行われ、引き続き懇親会では、佐藤町長、木村千代田区長、小玉町議会議長、水野千代田区議会議長が祝辭を述べ、ふるさと五城目会顧問の渡辺勝男さん（横浜市在住）が乾杯の音頭をとりました。

また、アトラクションでは本町出身の三村勇さんが所属する「川崎八木節保存会」や、橋本芳子さん（杉並区在住）の指揮で「もみじ」や「ふるさと」を合唱。万歳は鳥井昭司さん（江東区在住）が行い、一年ぶり、あるいは何十年ぶりに対面するというシーンがあちこちで見られ、時間の経つのも忘れ、思い出話に花を咲かせていました。

躍進五城目町35周年記念

—産業文化祭—

産業や文化を一堂に公開

躍進五城目町三十五周年記念産業文化祭は、十一月二日から六日までの五日間の日程で、広域体育館、農協会館、町民センターなどを会場に開催され、期間中一万人近く人出で賑わいました。

各会場には農林産物、商工業製品、芸術文化作品などが展示されたほか、全県森山登校水泳大会、芸文協芸術発表会、物産展示会なども行われました。

その中でも特に、今年の新しい催し物として企画された「町内優良企業ファッションショーや」では、会場となつた町民センターハイ階段に観客が満員の入りとなりました。ショーンでは、今年の秋・冬、来年の春の服装を披露。次から次へとスポットライトを浴びてモデルが代わる代わるの登場し、

場内からは拍手や歓声が沸いていました。

同じく今年の新しい催し物である「産業文化祭全町ゲートボール大会」には、町内から三十六チームが参加。途中からのあいにくの雨で最後まで試合はできませんでしたが、

また、若妻会の皆さんによるバザーや老人クラブの皆さんによる手作り品の展示も行われたほか、だまこもち祭では昼食時になると人だかりができ、相変わらずの人気を呼んでいました。

最終日の六日には、広域体育馆で入賞者に対する褒賞授与式が行われ、五日間にわたる全日程を終了しました。

だまこもち大食い大会 (敬称略)

△児童の部
優勝 小林宏行(下山内)

△優勝 石川剛(上桶口)
61個

△優勝 石井剛(築地町)
126個

△優勝 伊藤徹(八田)
89個

△優勝 佐々木秀子(築地町)
59個

△優勝 石井千ヨエ(築地町)
48個

※優勝者には新米あきたこまち三十キロが、準優勝者には同十キロが贈られました。

商工会功労者など113人を表彰 感謝状(○数字は年数)

第29回商工業優良従業員 受賞者

[商業、サービス業の部]

石井嘉昭(秋田中央交通)

小林昭男(同)・畠山晃(同)

原田清(同)・越高清(同)

永尾鉄藏(同)・千田素子(秋田銀行五城目支店)・斎藤田あけ(同)

藤富洋(五城目信用金庫)・谷地三和子(同)・佐々木節子(アーティスト長源)・佐藤ミリード・バート長源)・佐藤ミナ子(松鯉)・石井稔(湖東タクシード)・金沢弘八(佐藤自動車整備工場)・笛川丈美(湖東商事)

【工業、建設業の部】

草皆松太郎(渡辺彦兵衛商店)

館岡実(同)・桜田富志男(同)

工藤運蔵(同)・佐々木聖子(同)

伊藤富司(同)・佐藤優(同)

太田久雄(同)・佐藤優(同)

栗山順吉(同)・笛川兼吉(同)

【農業、林業の部】

谷川豊(同)・松橋利男(同)・新谷秋藏(同)・荒川要悦(同)・京野鉄五郎(同)・原田啓藏(同)・尾形勇蔵(同)・坂谷俊一(同)・長谷川豊(同)・松橋利男(同)・新谷秋藏(同)・荒川要悦(同)・京野鉄五郎(同)・原田啓藏(同)・尾形勇蔵(同)・栗山順吉(同)・笛川兼吉(同)・草皆松太郎(渡辺彦兵衛商店)・館岡実(同)・桜田富志男(同)・工藤運蔵(同)・佐々木聖子(同)

産業文化祭全町ゲートボール大会の結果

利き酒コンクール(敬称略)

第一位 原田源次郎(東磯ノ目)
第二位 加藤繁(新畠町)
第三位 伊藤七之助(大川一区)
第四位 新町チーム(大川一区)

第五位 新畠町チーム(東磯ノ目)
第六位 加藤繁(新畠町)
第七位 伊藤七之助(大川一区)
第八位 新町チーム(大川一区)

第九位 新町チーム(東磯ノ目)
第十位 加藤繁(新畠町)
第十一位 伊藤七之助(大川一区)
第十二位 新町チーム(大川一区)

第十三位 新町チーム(東磯ノ目)
第十四位 加藤繁(新畠町)
第十五位 伊藤七之助(大川一区)
第十六位 新町チーム(大川一区)

第十七位 新町チーム(東磯ノ目)
第十八位 加藤繁(新畠町)
第十九位 伊藤七之助(大川一区)
第二十位 新町チーム(大川一区)

第二十一位 新町チーム(東磯ノ目)
第二十二位 加藤繁(新畠町)
第二十三位 伊藤七之助(大川一区)
第二十四位 新町チーム(大川一区)

第二十五位 新町チーム(東磯ノ目)
第二十六位 加藤繁(新畠町)
第二十七位 伊藤七之助(大川一区)
第二十八位 新町チーム(大川一区)

第二十九位 新町チーム(東磯ノ目)
第三十位 加藤繁(新畠町)
第三十一位 伊藤七之助(大川一区)
第三十二位 新町チーム(大川一区)

第三十三位 新町チーム(東磯ノ目)
第三十四位 加藤繁(新畠町)
第三十五位 伊藤七之助(大川一区)
第三十六位 新町チーム(大川一区)

第三十七位 新町チーム(東磯ノ目)
第三十八位 加藤繁(新畠町)
第三十九位 伊藤七之助(大川一区)
第四十位 新町チーム(大川一区)

第四十一位 新町チーム(東磯ノ目)
第四十二位 加藤繁(新畠町)
第四十三位 伊藤七之助(大川一区)
第四十四位 新町チーム(大川一区)

第四十五位 新町チーム(東磯ノ目)
第四十六位 加藤繁(新畠町)
第四十七位 伊藤七之助(大川一区)
第四十八位 新町チーム(大川一区)

第四十九位 新町チーム(東磯ノ目)
第五十位 加藤繁(新畠町)
第五十一位 伊藤七之助(大川一区)
第五十二位 新町チーム(大川一区)

第五十三位 新町チーム(東磯ノ目)
第五十四位 加藤繁(新畠町)
第五十五位 伊藤七之助(大川一区)
第五十六位 新町チーム(大川一区)

第五十七位 新町チーム(東磯ノ目)
第五十八位 加藤繁(新畠町)
第五十九位 伊藤七之助(大川一区)
第六十位 新町チーム(大川一区)

第六十一位 新町チーム(東磯ノ目)
第六十二位 加藤繁(新畠町)
第六十三位 伊藤七之助(大川一区)
第六十四位 新町チーム(大川一区)

第六十五位 新町チーム(東磯ノ目)
第六十六位 加藤繁(新畠町)
第六十七位 伊藤七之助(大川一区)
第六十八位 新町チーム(大川一区)

第六十九位 新町チーム(東磯ノ目)
第七十位 加藤繁(新畠町)
第七十一位 伊藤七之助(大川一区)
第七十二位 新町チーム(大川一区)

第七十三位 新町チーム(東磯ノ目)
第七十四位 加藤繁(新畠町)
第七十五位 伊藤七之助(大川一区)
第七十六位 新町チーム(大川一区)

第七十七位 新町チーム(東磯ノ目)
第七十八位 加藤繁(新畠町)
第七十九位 伊藤七之助(大川一区)
第八十位 新町チーム(大川一区)

第八十一位 新町チーム(東磯ノ目)
第八十二位 加藤繁(新畠町)
第八十三位 伊藤七之助(大川一区)
第八十四位 新町チーム(大川一区)

第八十五位 新町チーム(東磯ノ目)
第八十六位 加藤繁(新畠町)
第八十七位 伊藤七之助(大川一区)
第八十八位 新町チーム(大川一区)

第八十九位 新町チーム(東磯ノ目)
第九十位 加藤繁(新畠町)
第九十一位 伊藤七之助(大川一区)
第九十二位 新町チーム(大川一区)

第九十三位 新町チーム(東磯ノ目)
第九十四位 加藤繁(新畠町)
第九十五位 伊藤七之助(大川一区)
第九十六位 新町チーム(大川一区)

第九十七位 新町チーム(東磯ノ目)
第九十八位 加藤繁(新畠町)
第九十九位 伊藤七之助(大川一区)
第一百位 新町チーム(大川一区)

第一百一位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百二位 加藤繁(新畠町)
第一百三位 伊藤七之助(大川一区)
第一百四位 新町チーム(大川一区)

第一百五位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百六位 加藤繁(新畠町)
第一百七位 伊藤七之助(大川一区)
第一百八位 新町チーム(大川一区)

第一百九位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百十位 加藤繁(新畠町)
第一百十一位 伊藤七之助(大川一区)
第一百十二位 新町チーム(大川一区)

第一百十三位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百十四位 加藤繁(新畠町)
第一百十五位 伊藤七之助(大川一区)
第一百十六位 新町チーム(大川一区)

第一百十七位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百十八位 加藤繁(新畠町)
第一百十九位 伊藤七之助(大川一区)
第一百二十位 新町チーム(大川一区)

第一百二十一位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百二十二位 加藤繁(新畠町)
第一百二十三位 伊藤七之助(大川一区)
第一百二十四位 新町チーム(大川一区)

第一百二十五位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百二十六位 加藤繁(新畠町)
第一百二十七位 伊藤七之助(大川一区)
第一百二十八位 新町チーム(大川一区)

第一百二十九位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百三十位 加藤繁(新畠町)
第一百三十一位 伊藤七之助(大川一区)
第一百三十二位 新町チーム(大川一区)

第一百三十三位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百三十四位 加藤繁(新畠町)
第一百三十五位 伊藤七之助(大川一区)
第一百三十六位 新町チーム(大川一区)

第一百三十七位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百三十八位 加藤繁(新畠町)
第一百三十九位 伊藤七之助(大川一区)
第一百四十位 新町チーム(大川一区)

第一百四十一位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百四十二位 加藤繁(新畠町)
第一百四十三位 伊藤七之助(大川一区)
第一百四十四位 新町チーム(大川一区)

第一百四十五位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百四十六位 加藤繁(新畠町)
第一百四十七位 伊藤七之助(大川一区)
第一百四十八位 新町チーム(大川一区)

第一百四十九位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百五十位 加藤繁(新畠町)
第一百五十一位 伊藤七之助(大川一区)
第一百五十二位 新町チーム(大川一区)

第一百五十三位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百五十四位 加藤繁(新畠町)
第一百五十五位 伊藤七之助(大川一区)
第一百五十六位 新町チーム(大川一区)

第一百五十七位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百五十八位 加藤繁(新畠町)
第一百五十九位 伊藤七之助(大川一区)
第一百六十位 新町チーム(大川一区)

第一百五十一位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百五十二位 加藤繁(新畠町)
第一百五十三位 伊藤七之助(大川一区)
第一百五十四位 新町チーム(大川一区)

第一百五十五位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百五十六位 加藤繁(新畠町)
第一百五十七位 伊藤七之助(大川一区)
第一百五十八位 新町チーム(大川一区)

第一百五十九位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百六十位 加藤繁(新畠町)
第一百五十一位 伊藤七之助(大川一区)
第一百五十二位 新町チーム(大川一区)

第一百五十三位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百五十四位 加藤繁(新畠町)
第一百五十五位 伊藤七之助(大川一区)
第一百五十六位 新町チーム(大川一区)

第一百五十七位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百五十八位 加藤繁(新畠町)
第一百五十九位 伊藤七之助(大川一区)
第一百六十位 新町チーム(大川一区)

第一百五十一位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百五十二位 加藤繁(新畠町)
第一百五十三位 伊藤七之助(大川一区)
第一百五十四位 新町チーム(大川一区)

第一百五十五位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百五十六位 加藤繁(新畠町)
第一百五十七位 伊藤七之助(大川一区)
第一百五十八位 新町チーム(大川一区)

第一百五十九位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百六十位 加藤繁(新畠町)
第一百五十一位 伊藤七之助(大川一区)
第一百五十二位 新町チーム(大川一区)

第一百五十三位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百五十四位 加藤繁(新畠町)
第一百五十五位 伊藤七之助(大川一区)
第一百五十六位 新町チーム(大川一区)

第一百五十七位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百五十八位 加藤繁(新畠町)
第一百五十九位 伊藤七之助(大川一区)
第一百六十位 新町チーム(大川一区)

第一百五十一位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百五十二位 加藤繁(新畠町)
第一百五十三位 伊藤七之助(大川一区)
第一百五十四位 新町チーム(大川一区)

第一百五十五位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百五十六位 加藤繁(新畠町)
第一百五十七位 伊藤七之助(大川一区)
第一百五十八位 新町チーム(大川一区)

第一百五十九位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百六十位 加藤繁(新畠町)
第一百五十一位 伊藤七之助(大川一区)
第一百五十二位 新町チーム(大川一区)

第一百五十三位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百五十四位 加藤繁(新畠町)
第一百五十五位 伊藤七之助(大川一区)
第一百五十六位 新町チーム(大川一区)

第一百五十七位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百五十八位 加藤繁(新畠町)
第一百五十九位 伊藤七之助(大川一区)
第一百六十位 新町チーム(大川一区)

第一百五十一位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百五十二位 加藤繁(新畠町)
第一百五十三位 伊藤七之助(大川一区)
第一百五十四位 新町チーム(大川一区)

第一百五十五位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百五十六位 加藤繁(新畠町)
第一百五十七位 伊藤七之助(大川一区)
第一百五十八位 新町チーム(大川一区)

第一百五十九位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百六十位 加藤繁(新畠町)
第一百五十一位 伊藤七之助(大川一区)
第一百五十二位 新町チーム(大川一区)

第一百五十三位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百五十四位 加藤繁(新畠町)
第一百五十五位 伊藤七之助(大川一区)
第一百五十六位 新町チーム(大川一区)

第一百五十七位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百五十八位 加藤繁(新畠町)
第一百五十九位 伊藤七之助(大川一区)
第一百六十位 新町チーム(大川一区)

第一百五十一位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百五十二位 加藤繁(新畠町)
第一百五十三位 伊藤七之助(大川一区)
第一百五十四位 新町チーム(大川一区)

第一百五十五位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百五十六位 加藤繁(新畠町)
第一百五十七位 伊藤七之助(大川一区)
第一百五十八位 新町チーム(大川一区)

第一百五十九位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百六十位 加藤繁(新畠町)
第一百五十一位 伊藤七之助(大川一区)
第一百五十二位 新町チーム(大川一区)

第一百五十三位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百五十四位 加藤繁(新畠町)
第一百五十五位 伊藤七之助(大川一区)
第一百五十六位 新町チーム(大川一区)

第一百五十七位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百五十八位 加藤繁(新畠町)
第一百五十九位 伊藤七之助(大川一区)
第一百六十位 新町チーム(大川一区)

第一百五十一位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百五十二位 加藤繁(新畠町)
第一百五十三位 伊藤七之助(大川一区)
第一百五十四位 新町チーム(大川一区)

第一百五十五位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百五十六位 加藤繁(新畠町)
第一百五十七位 伊藤七之助(大川一区)
第一百五十八位 新町チーム(大川一区)

第一百五十九位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百六十位 加藤繁(新畠町)
第一百五十一位 伊藤七之助(大川一区)
第一百五十二位 新町チーム(大川一区)

第一百五十三位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百五十四位 加藤繁(新畠町)
第一百五十五位 伊藤七之助(大川一区)
第一百五十六位 新町チーム(大川一区)

第一百五十七位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百五十八位 加藤繁(新畠町)
第一百五十九位 伊藤七之助(大川一区)
第一百六十位 新町チーム(大川一区)

第一百五十一位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百五十二位 加藤繁(新畠町)
第一百五十三位 伊藤七之助(大川一区)
第一百五十四位 新町チーム(大川一区)

第一百五十五位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百五十六位 加藤繁(新畠町)
第一百五十七位 伊藤七之助(大川一区)
第一百五十八位 新町チーム(大川一区)

第一百五十九位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百六十位 加藤繁(新畠町)
第一百五十一位 伊藤七之助(大川一区)
第一百五十二位 新町チーム(大川一区)

第一百五十三位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百五十四位 加藤繁(新畠町)
第一百五十五位 伊藤七之助(大川一区)
第一百五十六位 新町チーム(大川一区)

第一百五十七位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百五十八位 加藤繁(新畠町)
第一百五十九位 伊藤七之助(大川一区)
第一百六十位 新町チーム(大川一区)

第一百五十一位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百五十二位 加藤繁(新畠町)
第一百五十三位 伊藤七之助(大川一区)
第一百五十四位 新町チーム(大川一区)

第一百五十五位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百五十六位 加藤繁(新畠町)
第一百五十七位 伊藤七之助(大川一区)
第一百五十八位 新町チーム(大川一区)

第一百五十九位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百六十位 加藤繁(新畠町)
第一百五十一位 伊藤七之助(大川一区)
第一百五十二位 新町チーム(大川一区)

第一百五十三位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百五十四位 加藤繁(新畠町)
第一百五十五位 伊藤七之助(大川一区)
第一百五十六位 新町チーム(大川一区)

第一百五十七位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百五十八位 加藤繁(新畠町)
第一百五十九位 伊藤七之助(大川一区)
第一百六十位 新町チーム(大川一区)

第一百五十一位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百五十二位 加藤繁(新畠町)
第一百五十三位 伊藤七之助(大川一区)
第一百五十四位 新町チーム(大川一区)

第一百五十五位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百五十六位 加藤繁(新畠町)
第一百五十七位 伊藤七之助(大川一区)
第一百五十八位 新町チーム(大川一区)

第一百五十九位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百六十位 加藤繁(新畠町)
第一百五十一位 伊藤七之助(大川一区)
第一百五十二位 新町チーム(大川一区)

第一百五十三位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百五十四位 加藤繁(新畠町)
第一百五十五位 伊藤七之助(大川一区)
第一百五十六位 新町チーム(大川一区)

第一百五十七位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百五十八位 加藤繁(新畠町)
第一百五十九位 伊藤七之助(大川一区)
第一百六十位 新町チーム(大川一区)

第一百五十一位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百五十二位 加藤繁(新畠町)
第一百五十三位 伊藤七之助(大川一区)
第一百五十四位 新町チーム(大川一区)

第一百五十五位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百五十六位 加藤繁(新畠町)
第一百五十七位 伊藤七之助(大川一区)
第一百五十八位 新町チーム(大川一区)

第一百五十九位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百六十位 加藤繁(新畠町)
第一百五十一位 伊藤七之助(大川一区)
第一百五十二位 新町チーム(大川一区)

第一百五十三位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百五十四位 加藤繁(新畠町)
第一百五十五位 伊藤七之助(大川一区)
第一百五十六位 新町チーム(大川一区)

第一百五十七位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百五十八位 加藤繁(新畠町)
第一百五十九位 伊藤七之助(大川一区)
第一百六十位 新町チーム(大川一区)

第一百五十一位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百五十二位 加藤繁(新畠町)
第一百五十三位 伊藤七之助(大川一区)
第一百五十四位 新町チーム(大川一区)

第一百五十五位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百五十六位 加藤繁(新畠町)
第一百五十七位 伊藤七之助(大川一区)
第一百五十八位 新町チーム(大川一区)

第一百五十九位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百六十位 加藤繁(新畠町)
第一百五十一位 伊藤七之助(大川一区)
第一百五十二位 新町チーム(大川一区)

第一百五十三位 新町チーム(東磯ノ目)
第一百五十四位 加藤繁(新畠町)
第一百五十五位 伊藤七之助(大川一区)
第一百五十六位 新町チーム(大川一区)

おじいさん
おばあさん、んにちは

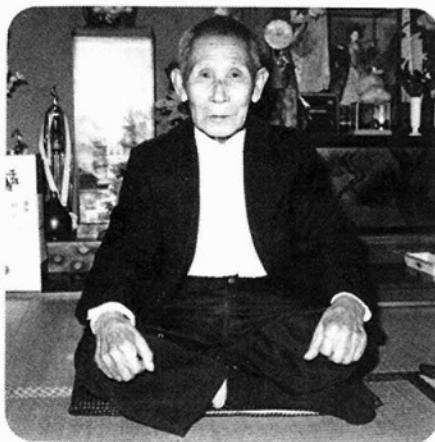
下桶口

90 歲

がら、午前中は新聞見たり、テレビ見だり、雑誌見だりす。新聞は隅々まで見るな。午後、天気良ば運動がでら改善センターサゲートボール見に行く。2、3年前までだば自分もやつてあつたども、足ヶがしてがらながなが出来ね。たまにやれば、気持ち良し、飯旨し、夜もぐつすり寝に良な。夕方六時半頃てば飯食て、風呂さ入つて寝るはな。

下樋口の嶋崎清

治さんは、明治三
十三年八月十七日
生まれの九十歳に



—好きな食べ物は
みんな同じお
がず食べる。魚で
も肉でも何でも良
な。梅ぼしどが、納
豆、のりは毎朝食
な。特に好きなの
は餅どが赤飯だな

—若い頃の

思い出は
一本で仕事

百姓一本で仕事
してきた。年に一
回が二回老人クラ
ートボールで遠征し

—お嫁さんのミヤさんから一言
おじいさんはほんとに手の掛からない
人だ。健康で長生きしてほしいです。

“ひこ孫だも言葉つこよぐかげでける
と幸せそうに話していした清治じいさん。
車に気をつけて、いつまでも元気でね。

長児童対策について

分科会 「長欠児童対策について」の 討議の要旨を報告します。

最近は明るい登校拒否が増え、怠学なのか登校拒否のか区別しにくい境界型が多い。学校に対する緊張感がない。家庭の教育機能の低下などがあげていた。

問題点として考えられることは、

親のすることと、しなくてよいことを認識するように努める。「子供をどう理解するか」が大事である。

長欠児童 年間50日以上欠席 小学校 0・27%、若干減少傾向、疾病異常が多い。
中学校 1・01%、増加傾向
学校ぎらい・遊び癖が多い。

◎長欠児童中、
さぼり・怠学 40・7%

*一斉指導の中における個別指導の難しさ、教育に対する親の期待が高く、低学年からの塾通い等で知的能力は高いが心理的成長・自立心が育っていない。

*地域の連帯感がうすい。家庭が居心地よく、学校からの逃げ場になつてゐる。

対策は、さぼり・怠学については、とにかく学校に足を向ける。たとえば、教師二名で迎えに行き、教室に同

全国新任教員研修講座に参加して(二)

川島善道

化できるまで校長室等でじっくり話を聞くと、立直りのきっかけがつかみやすい。茨城県関町では、非行・暴走族予備群を絶ち切るために高校中退者に就職あっせんを試みている。

登校拒否児には、心理的に孤独な状態が多く、理解者が

五城目町の皆さん、そして「ふるさと五城目会」の皆さん、「こんにちは」。十月二十一日、「ふるさと五城目会」第二回総会が東京、九段会館において盛大に終了することが出来ました。永井会長始め、役員、理事を代表して厚くお礼申し上げます。町当局からは、佐藤町長さん、小玉議長さん、それに幹部の皆様方、また姉妹都市の千代田区からは木村区長さん、水野議長さんにも公務多忙の中おいでいただき、ほんとうにありがとうございました。このたびの総会にあたつて、どの位の方々が出席して下さるのか、実は役員



「第二回総会を終わつて」

副会長 池内
進

同期生の皆さんもとより、先輩、後輩、町内会の知り合い、親戚縁者等が一堂に会しての懇親会は、昔話しながら花が咲き都心の中で五城目町を思い出させ、感無量のものがありました。町長さんのご挨拶によりますと、五城目町も町活性化のために、たくさん事業計画が予定されており、私も「ふるさと五城目会」が、すこしでもお役にたてればと思つております。私の住んでいた横浜も今、二十一世紀にむけて、横浜活性化のために、「みなとみらい21」という大きなプロジェクトが始まっています。また、横浜港を横断する「横浜ベイブリッジ」は、港ヨコハマの最大のシンボルとなつております。どうぞ上京の節は、横浜にもお立ち寄り下さい。

それでは、どうぞ皆さんご健康でありますように、さようなら。
—田町出身—

続・やさしい米料理

(12)

調理方法

① ざさら身はそぎ切りにし、塩、

て厚くお礼申し上げます。町当局から

材料	
①ご飯	3カップ
②鶏ささ身	4枚
③ホウレンソウ	200g
④しいたけ	5~6枚
⑤牛乳	3.5カップ
⑥卵	3個
⑦出し汁	適量を作る
⑧塩	小さじ1
⑨みりん	小さじ2

②牛乳を、出し汁と塩、みりんで調味し、ご飯を入れて5分煮る。
③器にささ身、しいたけ、ホウレンソウを並べて②を流し入れ、泡をすくつて蒸気の立つた蒸し器で弱火20分位蒸して出来上がり。
〔メッセージ〕 残りご飯が、ちょっと変わったお料理になる。

幼児向き ご飯の茶碗蒸し

沢田石慶子さん
(湯ノ又)



しんきんの カードローン

手続き簡単、使って便利!!

- ①融資額は……10万円・20万円・30万円・40万円・50万円まで、自動融資いたします。
- ②担保・保証人は……不要です。しんきん保証基金が保証いたします。
- ③標準金利は……12.5%、優待金利でもつと引き下げができます。
- ④返済は……口座へのご入金により、自動的に返済されます。
- ⑤ご利用資格は……当金庫ご利用の方はカンタンにご契約できます。お取引のない方も、お気軽にご相談ください。
- ⑥お使いみちは……不意の出費にレジャー・ショッピングなどご自由です。

キャッシュカードに
夢プラス



まごころかよう

五城目信用金庫

本店 52-2115代・八郎湯支店 75-2544代・若美支店 0185-46-2315代・飯島支店 45-8024代



ふるさと五城目会 8

キノコ・漬物など大人気

—五城目大物産展—



漬物を買い求めるお客さんたち

五城目大物産展が、十月十日から十五日までの六日間、秋田市の長崎屋デパート一階・ふれあい広場で開かれ、連日たくさんのお客さんでにぎわいました。今回は、町内二十二業者がお店。会場には酒や漬物、キノコ、お菓子、刃物、タンスなど、本町の特産品が所狭しと並べられました。その中で特に人気の高かったのが、キノコや漬物。量り売りをしてくれるため、お客様たちは朝市での買物の楽しみを味わっていました。

また、初日には天翔太鼓も披露され、物産展に華を添えてくれました。

異文化を肌で体験学習

—五一中でハローウィン—



クラスごとに披露されたパフォーマンスは大いに受けっていました

十月三十一日、他の国々で行われておりしてお祝いするものです。死者の靈を慰める日とも言われ、日本ではお盆にあたる祭りとのことです。六校時に体育館へ集合した生徒たちは、アメリカのハローウィンのスライドを見てから、各クラスの代表者がゲームや仮装しての寸劇、パフォーマンスを披露し、異文化を肌で体験学習していました。

お祭りを経験してみようと、五城目第一中学校でハローウィンが行われました。この祭りは、毎年たくさんあります。死者の靈を慰める日とも言われ、日本ではお盆にあたる祭りとのことです。

万聖節の前夜十月三十一日には、仮装したり料理を作ったりしてお祝いするものです。死者の靈を慰める日とも言われ、日本ではお盆にあたる祭りとのことです。

万聖節の前夜十月三十一日には、仮装したり料理を作ったりしてお祝いするものです。死者の靈を慰める日とも言われ、日本ではお盆にあたる祭りとのことです。

創立40周年を迎える記念式典

—五城目幼稚園—

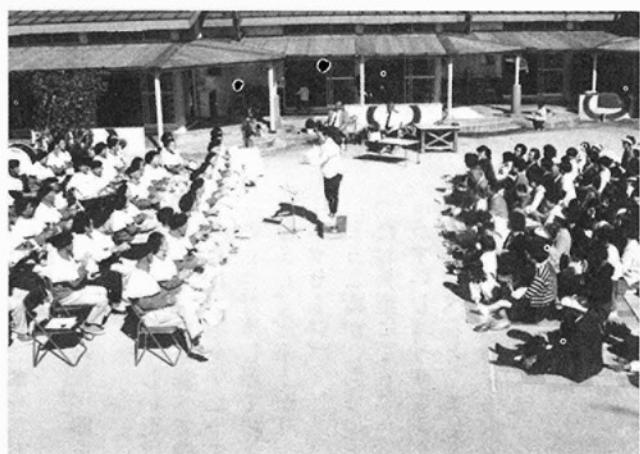


来賓や父兄約80人を迎えて行われた記念式典

五城目幼稚園創立四十周年記念式典が、十月二十九日午前十時から、来賓や父兄約八十人を迎え、同園で催されました。式典では、伊藤園長の式辞や木村教育委員の告示、表彰、佐藤町長の祝辞、児らによるうたなどが、小時間にわたり行われました。席上、表彰された方々のお名前は次のとおりです。
△感謝状 前園長 今村房蔵
△表彰状 元職員 畑井サチ、伊藤久美子、朝野亮子
現職員 猿田興子

五城目保育園を訪問

—老人ホームニコニコ樂団—



五城目保育園で行われたニコニコ樂団の演奏

老人ホーム・森山荘のニコニコ樂團のみなさんが老人ホームを慰問してくれたことに対するお礼にと行われたものです。当日は同園の「孫親參観の日」で、会場となつた園庭には、おじいさん、おばあさん、園児たちが集まりました。樂團のみなさんはドンパン節などの得意の曲を演奏。会場からは盛んな拍手が送られていました。

今回の訪問は、八月に同保育園のみなさんが老人ホームを慰問してくれたことに対するお礼にと行われたものです。

当日は同園の「孫親參観の日」で、会場となつた園庭には、おじいさん、おばあさん、園児たちが集まりました。樂團のみなさんはドンパン節などの得意の曲を演奏。会場からは盛んな拍手が送られていました。

危険物取扱者試験

消防法の規定に基づく平成二年第三回危険物取扱者試験が、次の要領で行われます。

- 乙種危険物取扱者(第4類)
- 丙種危険物取扱者

試験の日時、場所

日時 平成3年1月8日(火)

午前10時～12時30分

受付時間

11月26日～12月5日

受付場所

財団法人消防試験研究セン

ター秋田県支部(秋田市中通4丁目3番23号、秋田県

消防会館内)

受験手数料

乙種 3,400円

丙種 2,700円

※受験願書申し込み用紙は消

防署にあります。詳しいこ

とは消防署(☎52-1202)へ。

法務局人権相談所開設

法務局では、十二月四日から十日までの「人権週間」の行事の一環として、特設人権相談所を開設します。

相談内容は、親子、夫婦、扶養、相続、名譽、いじめ、体罰などです。相談には人権委員および法務局職員が応じます。

秘密は守られますし、お金

もかかりません。お気軽にいらしてください。

▽日時 12月7日(金)

午前10時～午後3時

▽場所 五城目町役場
三階会議室

社交ダンス講習会

受講者を募集

五城目地区公民館では、社交ダンス講習会の参加者を募集しています。

▽日時 11月26日(月)、27日(火)、28日(水) 3日間

午後7時 受け付け
午後7時30分 開始
午後9時 終了

受講料

(4階、いやさかの間)
1,000円(資料代、パ

ーティー代として)

講習種目

ジルバ、ブルースなど

問い合わせ先

栗山隆一 ☎52-12125

※本年度も初心者の方を対象とさせていただきますので、一度もやったことのない方でもお気軽にご来場ください。

生涯学習についてのアンケ

トを九月にお願いしていま

したが、まだ送付されていな

い方は、至急郵送くださいま

すようよろしくお願ひいたし

ます。

五城目町中央公民館

「国保と健康」テレビ放映

秋田県国民健康保険連合会では、「国保と健康」というタイトルで秋田テレビ、秋田放送を通じて放映しています。

内容は、保険運営安定化を計っていくことを目的とし、医師、被保険者、理事者、行政の担当者等と対談形式で十

一月からスタート。

当町からは、秋田県医師会長の畠沢実先生、秋田県農協婦人組織議長佐藤幸さん

がフリーランナリスト石川嘉明氏と対談し、すでに放映されています。

町では両氏のビデオを用意

しています。ご利用方お願い

します。

なお、この後のテレビ番組

は次のようになっています。

ぜひご覧ください。

〔秋田テレビ〕

・11月23日
「高齢化社会と医療費」

・11月30日
「21世紀福祉・ゴールドブランとは...秋田の医療福祉の未来」

※時間は、いずれも午前11時から11時15分まで。

〔秋田放送〕

・同じ内容で、11月24日と12月1日の午前7時30分から7時45分まで放映されます。

▽問い合わせ先

役場保健衛生課

薄暮時の交通事故にご注意ください

日暮れが一段と早まつて、帰宅時間が薄暮に重なり先を

急ぐ心理などから、歩行者や自転車利用者被害が多発しています。

交通事故防止を図るため、

次のこととに十分注意しましょう。

○歩行者、自転車利用者は明るい服装を着用しましょう。

○車の運転は早めにライトを点灯しましょう。

○自転車利用者も早めにライトを点灯しましょう。

○シートベルトの正しい着用をしましょう。

新発
梅大福

甘露煮された大粒の梅をまるごとつぶしあんとついた。お餅でくるみます。

お菓子のしげた

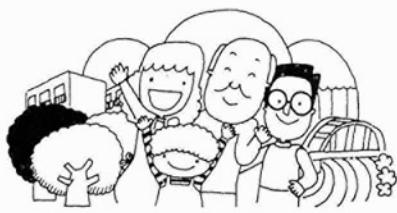
五城目町古川町 ☎52-3238

愛車はいつも綺麗がいい!
最新システムグローワックス搭載
キレイな車を保つために、当店では上記洗車・ワックス機の他、店内清掃も含んでこのお値段です。
温水使用
湖東商事有限公司
五城目町大川国道7号線添い
075-3550-4317

お待たせしない。13分仕上げ
●最新システムグローワックス搭載
洗車会員募集
きれい好きの面倒くさがり屋さん集まって下さい。何度WAXしても1ヶ月会員3,000円



お知らせコーナー



52-2100

▽問い合わせ先

金子光吉 ☎52-3907

カラープリント 30分 仕上げ
イトウカメラ
伊藤写真館
新畑町(ガーデン松竹向い) ☎52-3667

葬列

小川元生
(仲町)



市の日に葬式の行列が通ることがあった。昔の葬式は貧富や人数の多い少ないにかかわらず、からず行列をつづて寺へ向った。昭和十五、六年頃までは、その風習があつたように思われる。

行列は白提灯、花籠、旗、タツ頭、太鼓、鉢、そして縁故者が持つ盛り物、燭台、香、

炉などいろいろと続き、ダミ興のあとには会葬者が続いた。タツ頭は死者へとり憑こうとする悪霊払いのための持物であり、太鼓や鉢（シンバル）様のもの）の音響も同じ意味を含む呪物であった。

悪霊はつねに四角や路地に隠れとり憑く機をうかがつているとされているだけに、四角や路地のある場所にさしかかると、太鼓と鉢をドンチャーン！ドンチャーン！と激しく打ち鳴らし、悪霊払いをしながら進んできた。芝居の触太鼓や映画のジンタは市の喧騒に交わり解け合うが、さすが葬列は熱湯に冷水の違和感があつた。葬列が横切るときに上さんたちの葬列への取沙汰がはじまつた。

「中風当つて死んだぞ」「産後悪りして死んだつたねすカ」など死者の話から、焦点は参列中の女性の姿に絞りこまれていく。

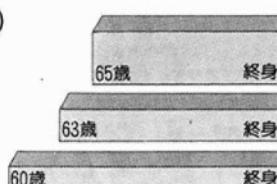
あの着物は誰だれからの借り物だとか、帯がどうの髪がどうとか辛辣な批評が囁やきかわされるのである。だがそれでも東かの間で、市本来の喧騒が湧き上り、その中を安くして新鮮な買物に駆けずり回るのである。

市日ものがたりへその16

農業者年金制度が改正されました

老後の設計に役立つ
終身同一額の年金となります。

(新制度)

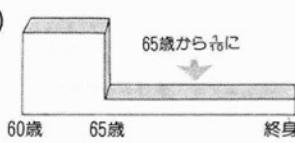


●65歳から終身同一額の經營移譲年金が支給されます。

平成3年4月1日から新しい制度になります。
今までより、年金がもらいやぐなりました。



(現行)



●個人の事情により60歳から64歳までの間で早めに受給したい人には、年齢に応じた減額支給の途もひらくかれています。

経営移譲の時期を選べます。

経営移譲ができなかつた場合は65歳から農業者老い年金が支給されます。

●無理な経営移譲をさけ、条件が整つた時点で経営移譲をしましよう。

五城目町農業者年金加入者協会

※老い年金の水準は、経営移譲年金の40～50%です。



60歳



63歳

65歳

11月 町民力レンダード

11月15日
12月5日

- 15・寺庭町内会町政座談会
(石井会長宅18時)
- 16・「心配ごと相談所」開設日
(社会福祉協議会事務局
9時(15時)※毎週金曜
日に「心配ごと相談所」
を開設しています。心配
ごとがありましたら社会
福祉協議会(☎52-2191)へ相
談してください。
- 00内線2191)へ相
談してください。
- 21・母子健健康手帳の交付と妊
婦健健康相談の日(役場保
健室10時(15時)※毎月
第1・第3水曜日に母子
手帳の交付と妊
婦健健康相談の日(役場保
健室10時(15時)※毎月
史探訪。
- 22・1歳6ヶ月児健康診査
(役場保健室12時45分)
※対象は平成元年3月生
まれです。
- 23・全県中学校招待バスケツ
トボール五城目大会(広
域体育館8時30分)
トボーラー五城目幼稚園。
24・親子体力づくり教室(広
域体育館9時30分)※
馬場目・杉沢・富津内保
育所、内川保育園。
- 25・粗大ごみ収集(9時30分
~)※富津内、五城目、
内川地区。
- 26・親子体力づくり教室(広
域体育館9時30分)※
五城目バレーボール協
会設立20周年記念(広域
体育館10時)※式典10
時(講演10時30分)、
バレーボール教室13時30
分。
- 27・乳児健健康診査(役場保健
室、受付時間13時~13時
30分)※対象は平成2年
1月生まれと7月生まれ
です。
- 28・教育委員会11月定例会
(役場大会議室13時30分)
- 29・野田町内会町政座談会
(野田公民館18時)
30・森山荘「ディ・サービス」
(森山荘9時)※在宅
一人暮らし老人を招待し
入浴、食事、健康チェックの
サービスを行います。

12月 ごみ収集日程表

「もえるごみ」

	曜日
新里町、広ヶ野、希望ヶ丘、田町、上田町 今町、御蔵町、小池町、川原町、新町 一番町、古川町、紀久栄町、館町、中川原 樋口、岩城町	月・木 3日・6日・10日・13日・17日 20日・27日・31日
築地町、畠町、新畠町、東磯ノ目町、西磯 ノ目町、矢場崎、仲町、長町、米沢町、 雀館、昭辰町、大川(1区~4区)	火・金 4日・7日・11日・14日・18日 21日・25日・28日
大川(1区~4区以外の地区)、馬川地区、馬 場目地区、森山地区、富津内地区、内川地区	水・土 1日・5日・8日・12日・15日 19日・22日・26日・29日

「もえないごみ」

	空ビン等・曜日	空カン等・曜日
新里町、広ヶ野、希望ヶ丘、田町、上田町 今町、御蔵町、小池町、川原町	8日・第2土	22日・第4土
新町、一一番町、古川町、紀久栄町、館町、 中川原、樋口、岩城町	14日・第2金	28日・第4金
築地町、畠町、新畠町、東磯ノ目町、西磯ノ 目町、矢場崎	13日・第2木	27日・第4木
仲町、長町、米沢町、雀館、昭辰町、大川(1区~4区)	12日・第2水	26日・第4水
大川(1区~4区以外の地区)、馬川地区、森山地区	11日・第2火	25日・第4火
馬場目地区、富津内地区、内川地区	10日・第2月	24日・第4月

- 注意 ①台所のごみ(もえるごみ)は必ずよく水切りをしてから出してください。
②「もえるごみ」と「もえないごみ」を混同して入れてある場合は収集しません。
③祝日および振替休日は収集しませんので注意してください。
④ゴミ1個を10kg以内にこん包して出してください。

五城目町清掃センター TEL 52-9904

テレホン広報「じょうめ
52-4141



五城目のむかしつこ
今回は「堤のはなし」を
3回にわたってお届けし
ます。みなさんお楽しみに!

五城目のむかしつこ

月	火	水	木	金	土	日
10/12~18	JASマークは安心の目印		まもなく閉館 森林資料館	五城目城		
19~25	ギャラリーの窓 躍進五城目町35周年記念 町民写真展		暮らしのワンポイント 土鍋の扱い方			
26~12/2	五城目のむかしつこ 堤のはなし その1		堤のはなし その2		堤のはなし その3	

テレホン広報
ごじょうめ
ご案内

庁舎ギャラリー ご案内

躍進五城目町 35周年記念 町民写真展



月一日から今月いっぱい「躍進五城目町35周年記念町民写真展」を開催しています。写真は、町内の皆さんから現までの三十五点で、合併当時の懐かしい写真や町の移り変わりを对比させた写真などが展示されています。十二月は、大川西野・加藤昭男さんの油絵とスケッチを展示する予定です。